



### すびっこ 美術館

みぎわ保育園

岡崎 みちるちゃん



#### 水遊び

カラフルな水着を着てプールに入っている絵を描いてくれたのは、みちるちゃん(5歳)。「一番左の緑色の水着を着ているのが私♪貝殻のジュエリー(拾って遊ぶおもちゃ)がとてもきれいだったんだ」とうれしそうに教えてくれました。

## ぼくの夢 わたしの夢



夢は…。 “学校の先生”

照沼小学校5年 ●武藤夏鈴

私の夢は、学校の先生になることです。常に子どもたちを思ってくれる先生と出会い、子どもたちに認められる先生になりたいと思いました。このような先生になりたいと思った理由は3つあります。

1つ目は、悩んでいるときに優しく一緒に考えてくれたことです。1人で悩んでいたときのイライラが消えていくのを感じ、私も他の人の悩みを受け止めてあげたいと思いました。

2つ目は、諦めそうになったときに「頑張れ!」「あと少し!」などと励ましてくれたことです。その言葉のおかげで最後まで頑張れたことがたくさんありました。

3つ目は、うれしいことがあったときに自分のことのように喜んでくれたことです。先生が必死に教えてくれたことで、目標を達成できたときはみんなで喜び合いました。

夢に向かって私が今できることは努力の積み重ねです。日々努力を続け、絶対に夢を実現させます。

## わが家の子育てノート

根本 治子

私と主人は、2011年に主人の実家である東海村に越してきました。私たち夫婦は、長男の勇輝(3歳)と次男の未来(6か月)、主人の父母、祖母と4世代で一緒に暮らしています。私が初めて妊娠したのは、東海村に越してから1年後でした。そのときは、9週目で赤ちゃんの心拍が確認できずに、稽留流産となり手術をしました。悲しい経験をしましたが、また赤ちゃんを授かる日が来る、と強く信じ、乗り越えました。半年後、長男の妊娠が分かり、2013年2月に、無事出産することができました。生まれてきたわが子を初めて抱っこしたとき、私の父親にそっくりで、びっくりしたのを今でもよく覚えています。

長男は、特に大きな病気もなく、すくすくと成長しています。私は、長男が1歳になったころ、仕事を再開しました。夜泣きをすることもあり、働きながらの子育ては大変でしたが、家族に保育園の送り迎えしてもらったり、子どもが風邪を引いたときは、父母にも協力してもらい、交代で休みを取って看病したりと、とても恵まれた環境の中で育児と仕事に励むことができました。そんな中、2014年12月に再び妊娠しましたが、翌年の2月に自然流産してしまいました。2度の流産はとても辛い経験でしたが、今年の3月には、次男を出産し、男の子2人兄弟の母親になりました。次男は、くしゃみやせき払いをしただけでも泣いてしまい、ちょっぴり神経質なところもありますが、よく笑い、よく寝てくれます。出産休暇が明け、自宅で仕事を再開し、家族のみんなに見守られながら、息子たちは元気に成長しています。次男が生まれてから、長男はお兄ちゃんとして頑張ってくれています。でも、自分のやりたいようにできないと駄々をこねてしまい、どうしたらよいのかと悩むこともありですが、これからは家族で協力し合っつように、そして、将来、社会の役に立てる人に成長できるように、温かく見守っていききたいと思います。



ぜひご利用ください!

村公式アプリ 「こちら東海村」

村公式子育て応援アプリ 「のびのび子育て帳」

村公式フェイスブック 「東海村ご当地レポーター」

村公式ツイッター 「東海村」